南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ（日記の一種：掲載許可済み）等からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方（滞在の方・避難された方等）が主体です。**内容は個人の意見であり公のものではありませんがそれぞれの立場での本音が書かれています。**同じ被災者・市民同士の生の意見として参考にしていただければ幸いです。

編集・発行　NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、
新聞 PDF 置場 http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html

南相馬市から10月11日火朝　サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を経営しています。 新鮮な話題をお届け！　2011-10-11 05:26:32

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/d978ee8fdf14f57cfdadadb0fdbcfc64

いろんな学者先生がいろんな事を言っていますが、放射能物質を動かすことは法律違反？だから花火や松明もダメだそうですよね？福島産の農産物は汚染されているから他県に出すことはダメだそうですね、もちろん被爆量年間1ミリシーベルト以下でないとダメだそうですよね。

ダメな事ばかりです、じゃあどうしたらいいのかはあんまり大きな声で言っていないような気がしますが、そんな立派な先生達の意見が国に届いているのでしょうか？

年1ミリでもダメということから最近では月100ミリでも大丈夫だという話も出てきているようですが、今もって本当の事がわからない状況が続いているような気がします。

危ない事を考えればきりがないのですが、加減がわからないのが厄介ですよね。

どこまでだったらおおむね大丈夫なのかを知りたいです。

最近野菜のお惣菜で学校給食に出している食材を使ったりしていますが、値段は高いですが確かに美味しいです、以前からあったものですがだいたい中国産ですがそういった食材は以前は残留農薬の問題がありましたが、この時期放射能のことが騒がれているのにたとえ中国産でも大丈夫なのか調べているということは聞きませんがどうなんでしょうかね。

だんだん放射能のことがこの地域でも意識が薄れていくのか、今以上に関心が強くなっていくのか微妙な時期にきているようです。

南相馬市から10月11日夜　2011-10-11 19:19:08

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/fa9d890f08a38f9caf774cba294f7c56

『プルトニウムはどこに』

1kのウランから100kのプルトニウムができるそうですが、本当でしょうか？

ではそんなに沢山出来たプルトニウムはどこにあるのでしょうか？噂では、原発施設に貯蔵してあるそうですが、今回の福島第一原発の事故で貯蔵保管？したあったプルトニウムは大丈夫だったのでしょうか？

これまで原発が秘密主義のような世間からはわからないことが当たり前のようなものでしたが、それは軍事兵器としての核兵器がどの国でも秘密に扱われてきたように、日本で核兵器の元になるプルトニウムができる原発が秘密主義になってしまったのかもしれませんね。

中途半端な国、日本、どこかに歪みができてしまうようです。

アクティブ＆セイフティ福島がサイヤ隣りに開設しました。（福好再見同居）

南相馬市を拠点に市民の放射線測定などをお手伝いする市民グループです。

こんなことから始めます

●食品測定（1月予定）●生活線量測定●地域空間線量測定
●測定器の貸し出し●除染活動
●生活、健康相談●勉強会

11月5日（土）A&S福島発足集会
午後6時から9時　場所　ロイヤルホテル　丸屋
記念講演　河田　昌東（まさはる）さん（チェルノブイリ救援・中部・理事）
『放射能汚染の中でどう生きるか？』
～チェルノブイリの教訓から～

南相馬市から10月15日土朝　2011-10-15 05:37:33

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/60d93366c591b74cabf1a96c39a8f3bf

昨日の夜から雨が降ってきていました。きっと、土曜日、雨、お客さんの出足は良くないですね。震災後、平日より土、日の売り上げが芳しくありません。今もって回復のきざしもありません。緊急時避難区域が解除されましたが平日のサイヤの前の県道原町川俣線の交通量が若干ですが増えてはいるようですが、やはり土、日にいたってはあまり増えていないようです。

平日は営業車が増えているようですが。

来週から一部の学校が再開しますから、町に少しでも活気が

戻ってくれることを期待していますが、学校、公園、公共施設、道路などの順番で除染が始まっていますが、効果があるのかが
若干疑問ですが、効果があることを祈っています。
今は地域での中で点での除染ですが、放射能はどこに、やはり面での除染がやるからには必要ではないかという意見を最近聞きますが、どうなんでしょう、本当に難しい問題ですね。

###

【南相馬市原町区】子どもの楽園 in きっずくらぶ秋祭り

ゆっ太郎 (2011.10.12 11:00)

相双ゆたどさ ゆったりがどっさり。～ふくしま相双～

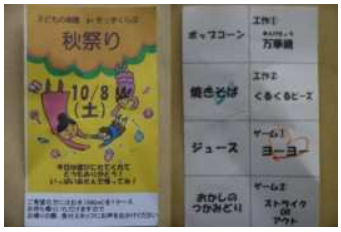
http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/3949.html

緊急時避難準備区域が解除された南相馬市。
小・中学校、高校と、通学路を優先し除染の作業が市民中心に進められています。
外で思いっきり駆けまわって遊ぶことのできないこども達を支援するための活動がたくさん届けられています。
3.11 の震災直後から、支援物資の配給に力を注いでいられた南相馬市原町区の託児ルーム"KID'S CLUB"。
10/8(土)、支援いただける皆さんとボランティアの方々により子どもの楽園 in きっずくらぶ 秋祭りが開催されました。
会場の"KID'S CLUB"には笑顔のこどもたちが走り回ります。

支援いただいた皆さんとボランティアの方々もこどもたちと一緒に、笑顔でふれあいます。

ヨーヨーつり、ストライク or アウトのゲーム

万華鏡、くるくるビーズつくりの工作
ボールプールのジャングルジム
ポップコーン、焼きそば、ジュースにおかしのつかみどり
こどもたちは秋のいちにち、思うままに楽しみました。



_/_/_/

ともえさんの人気メニューと言えば!!

「インド味噌らーめん」スパイスが効いたカレー味噌スープ。
これにチャーシュー・麺・野菜が合わさると更に極上の美味しさに。

こちらは「こってりとんこつ味噌らーめん」
味噌ととんこつの相性バツグン!!!!!
お店の「こだわり」を感じます。
後をひく美味さで、飽きのこない味。
モクモクと食べてしまします。

器が特徴的で平べったいけど、ビックリする大きさΣ(°∀°*)シャキシャキ野菜の盛りも凄く、普通盛りが大盛りに感じました。
※写真で大きさが分りにくいのが残念です(´ω`。)

「半年ぶりに始めたから戸惑いながらやってます」と店主さん。
とても美味しかったですよ(≧∪≦*)ノご馳走様でした。
[メニュー]

_/_/_/_/_/_/_/_/_/
食事の店 ともえ
住所:福島県南相馬市原町区南町3丁目77
TEL ： 0244-24-4677
定休日:毎週火曜日
_/_/_/_/_/_/_/_/_/_/

##

10 月 16 日(日)の活動予定　高平ボランティア活動センター(災害復興支援ボランティアねっと)のブログ
南相馬市で瓦礫撤去・草刈り・ニーズ発掘ボランティアを募集しているほか、ボランティアの方向けの無料宿泊所も運営しています。 2011-10-15 18:51:23
http://ameblo.jp/v-home-net/entry-11048931885.html
本日は45名のボランティアさんに活動いただきました。ありがとうございました。
10 月 16 日(日)は 40 名のボランティアさんが必要です
★[萱浜] 墓地の瓦礫撤去 ≫募集人数:10 人(継続)
★[萱浜] 草刈り ≫募集人数:20 人(継続・警察からの依頼)
★[萱浜/雫] グリーフケア・ニーズ発掘(自転車部隊) ≫募集人数:10 人
★[急募]ボラセン常駐スタッフ(気配りの利く地元の方) ≫募集人数:若干名
※草刈り機は数に限りがあります。お持ちの方はご持参ください。
※集合人数・天候等で作業内容が変わる場合があります。
※現在の体制では16日は50名の受入が限界です。屋外作業でリーダー・サブリーダー等経験者がお集まりのようなら50名以上の受入が可能になります。
10 月 15 日 17 時現在、10 月 16 日の天気予報は晴時々雨、最高気温 23℃、降水確率 60%です。
雨の予報ですが、少雨の場合は決行します。
本格的な降雨の場合はボランティアコーディネータ養成講座を行います。
翌 17 日(月)は 15 名程度のボランティアさんが必要な見込みです。
【高平ボランティア活動センターでの活動の流れ】
高平ボランティア活動センターは「災害復興支援ボランティアねっと」(南相馬市社会福祉協議会の委嘱団体)が運営しています。
・受付は 8 時 00 分～8 時 30 分の間です
(福島交通バス・福島南相馬線ご利用の方は乗車前に 0244-24-3557 までご連絡ください。送迎があります。)
・受付帳に住所氏名等を記帳して下さい(ボランティア保険未加入の方はここで加入できます)
・挙手によりマッチングします
・作業内容や注意事項を確認して資材を持って移動します
・怪我に注意して作業してください
・無事に戻れば作業終了です
(市内入浴施設の割引入浴券を受付で配布しています)
※雨天の場合の活動は原則として行いません。ただし屋内でのニーズがある場合は行います。
※「災害派遣等従事車両証明書」の発行に必要な「ボランティア活動証明書」及び「ボランティア受入承諾書」の発行もできる方向で調整しています。現在のところ、発行は南相馬市生活復興ボランティアセンターで行っています。
※活動期間は宿泊所を含めて今月一杯(10 月 31 日まで)です。ただし南相馬市社会福祉協議会との協議により延長される場合があります。
※児童館横の駐車場が小学校の除染作業のため使えない場合は係の誘導に従って駐車してください。

※平日も活動予定です。
※活動中はスタッフ不在になり電話対応できない場合があります。
なるべく 17:30～20:00 の間にお掛けください。
～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

ブログの中の人から

本日夕方より南相馬市生活復興ボランティアセンターのブログにこちらのブログの URL が載るようになりました。
本日活動分までのお知らせは twitter 頼みだった訳でして、本当に正直なところ 45 名ものボランティアさんにお越しいただけるとは思ってもいませんでした。
twitter の宣伝効果に改めて驚くとともに、たった 100 文字前後のお知らせを見逃さず集まっていただいた皆様、本当にありがとうございます。
また高平ボランティア活動センターは前身が原二中無料宿泊所ということもあり、関わりのある人のほぼ全員が県外から来ているボランティアです。
中の人も数百キロ離れた県外から仕事終わりにブログを更新しているボランティアです。土曜なのに仕事なのです(泣)
ボランティアセンターは数あれど、地元の方が不在のボランティアセンターも希少(皆無？)でしょうし、
何より相馬の話し言葉が現地で聞けないのは寂しい！
そのようなわけで地元の方のスタッフの募集を始めました。
我こそは！という方はぜひとも志願いただければと思います。

##

復興ビジョンに様々な意見　南相馬市

写真で見る東日本大震災(H23.10.7 10:00 現在)

http://www.city.minamisoma.lg.jp/sinsai/2011-10/fukko-u-02.jsp

【2011 年 10 月 8 日】

市では、第 2 回復興有識者会議を開催し、復興ビジョンに基づく分野別施策、土地利用の方向性を説明しました。

委員の皆さんからは「馬と二宮尊徳の教えに絞って考えてみては」、「市民の意向を取り込んだ内容にするかが大切」などの意見が出されました。

また、農業再生や再生可能エネルギー、集団移転候補地など、土地利用についての説明を受け、様々な意見が出されました。

▲会場の市民文化会館ゆめはっと ▲意見を述べる委員の皆さん

▲様々な提言をする委員　　▲傍聴する市民の皆さん

学校再開に向けて引っ越し作業　南相馬市

写真で見る東日本大震災(H23.10.7 10:00 現在)

http://www.city.minamisoma.lg.jp/sinsai/2011-10/hikkoshi.jsp

【2011 年 10 月 13 日】

10 月 17 日の学校再開に向けて間借り先の学校からの引っ越し作業が始まりました。

鹿島中学校では、原町第二中学校の 2 年生がロッカーやホワイトボードなどを運び出し、先生と力を合わせながらトラックに積み込んでいました。18 日は全校生徒で机や椅子を運びます。

9 月 30 日に解除された緊急時避難準備区域にある 12 校のうち、当面 5 校が元の校舎で授業を再開します。

▲たくさんの引っ越し荷物▲ユニット校舎から運び出す生徒

▲次々運び出す生徒　　▲黒板は大きいので大変！

▲力を合わせて積み込む生徒▲トラックに積み込む生徒